



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月2日

上場会社名 三井倉庫ホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9302

URL <https://www.mitsui-soko.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古賀 博文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 松井 博文 TEL 03-6400-8006

四半期報告書提出予定日 2021年2月3日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	186,877	1.0	13,494	30.0	13,488	37.9	7,925	46.6
2020年3月期第3四半期	184,974	0.4	10,383	1.1	9,782	2.2	5,407	26.6

（注）包括利益 2021年3月期第3四半期 12,893百万円（96.5%） 2020年3月期第3四半期 6,563百万円（170.6%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	319.12	-
2020年3月期第3四半期	217.73	-

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	246,031	65,802	24.4
2020年3月期	239,309	54,842	20.8

（参考）自己資本 2021年3月期第3四半期 60,112百万円 2020年3月期 49,705百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	12.50	-	25.00	37.50
2021年3月期	-	25.00	-	-	-
2021年3月期（予想）	-	-	-	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	244,000	1.2	16,000	35.5	15,500	47.2	9,000	40.7	362.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	24,883,002株	2020年3月期	24,883,002株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	46,639株	2020年3月期	46,628株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	24,836,364株	2020年3月期3Q	24,836,400株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本発表資料の中で、予想、見通し、目標といった歴史的事実でない数値につきましては、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提に算出したものであり、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、（添付資料）3ページ「1.（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(企業結合等関係) .....	10
3. 補足情報 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の社会経済活動への影響が長期化し、輸出の一部には持ち直しの動きがみられるものの、鉱工業生産指数は前年同期を下回り、依然として厳しい状況が続いております。物流を取り巻く環境は、保管残高は前年同期比では微増を示しているものの、荷動きを示す貨物回転率は依然として弱含んで推移しており、貨物停滞の傾向を示しております。日本国内に加えて欧米各国でも感染が再拡大していることから、世界経済全体の先行きは不透明な状態が続いております。

こうした経済環境の中、当社グループは「中期経営計画2017」において、粗利益改善やコスト削減施策の実行により、ベースとなる収益力を高めてきたことに加え、それぞれに異なる強みを持つグループ各社の機能を活用して、サプライチェーンの川上から川下までを幅広くサポートできる事業ポートフォリオを構築し、不確実性の高まる事業環境下においても収益を底堅く確保できる体制を構築してまいりました。

営業の状況といたしましては、感染症拡大に伴う経済活動の制限の影響はあったものの、巣ごもり消費拡大を受けて家電メーカー物流等の取扱が好調に推移し、顧客の生産活動再開または回復に伴う各種原材料の調達物流による取扱増加があったほか、自動車関連航空輸送の増加などがございました。これらの結果、連結営業収益は前年同期比19億2百万円増の1,868億77百万円、連結営業利益は同31億11百万円増の134億94百万円、連結経常利益は同37億5百万円増の134億88百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同25億18百万円増の79億25百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

## (イ) 物流事業

物流事業においては、巣ごもり消費拡大を受けて家電メーカー物流等の取扱が好調に推移したこと、顧客の生産活動再開または回復に伴う各種原材料の調達物流により取扱が増加したこと、自動車関連航空輸送の増加、航空貨物輸送の運賃高騰、各種販管費が減少したこと等に加え、注力しているソリューション型物流業務の新規取扱開始や、前期に開始した医薬品物流における新規業務の通期寄与等により、営業収益は前年同期比20億68百万円増の1,802億46百万円、営業利益は同30億10百万円増の113億71百万円となりました。

## (ロ) 不動産事業

賃料収入の減少により営業収益は前年同期比1億83百万円減の71億60百万円、営業利益は同34百万円減の43億32百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の変動状況

当第3四半期末の総資産は、営業収益の増加に伴う営業未収金の増加により、前連結会計年度末より67億22百万円増加し、2,460億31百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより前連結会計年度末より109億60百万円増加し、658億2百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の増加はあったものの、営業収益の増加に伴い売上債権が増加し、前年同期比30億36百万円減少の138億15百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、「中期経営計画2017」の下、引き続き不要不急の投資を抑制するなか、当社が注力する分野の医薬品・医療機器専用の新設倉庫である関東P&MセンターⅡ（仮称）の建設代金の一部を支払ったものの、連結子会社であったPrime Cargoグループの株式を売却したことによる収入があったことから、前年同期比2億76百万円支出増加となる38億12百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済などにより90億35百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度末より14億1百万円増の227億81百万円となりました。

## ③キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年 3月期	2019年12月 第3四半期	2020年 3月期	2020年12月 第3四半期
自己資本比率 (%)	18.8	21.1	20.8	24.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.9	20.5	14.5	23.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	7.7	5.9	6.0	6.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ	14.1	21.3	17.5	20.4

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。
- キャッシュ・フロー対有利子負債比率は、キャッシュ・フローを年額に換算するため第3四半期では4/3倍して算出しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日公表の「2021年3月期通期業績予想値の修正に関するお知らせ」の通り、2020年11月4日に公表した通期の連結業績予想を下記の通り見直しております。

第3四半期において、自動車関連航空輸送の増加、家電メーカー物流の好調な取扱、並びに中国国内物流の取扱増加等により実績が想定を上回ったことに加えて、海上コンテナ不足に伴う海上輸送から航空輸送へのシフトの発生等、足元の貨物動向を踏まえて第4四半期の予想を見直したことから、通期の業績予想を修正いたしました。

[2021年3月期 通期 (2020年4月1日～2021年3月31日) 連結業績予想]

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
①前回発表予想	百万円 234,000	百万円 14,000	百万円 13,800	百万円 8,000	円 銭 322.11
②今回修正予想	244,000	16,000	15,500	9,000	362.37
③増減額 ②-①	10,000	2,000	1,700	1,000	-
④増減率 ③/①	4.3%	14.3%	12.3%	12.5%	-
参考：前年同期実績 (2020年3月期 通期)	241,080	11,808	10,531	6,395	257.50

連結営業利益における11月4日通期業績予想と本修正における差異の概要（単位：億円）

2020年11月4日公表 通期連結業績予想値		140
Q3実績上振れ	自動車関連航空輸送の増加	+8
	家電メーカー物流の好調な取扱	+3
	中国国内物流の取扱増加等	+3
Q3実績上振れ合計		+14
Q4見直し修正	自動車関連航空輸送の増加	+3
	海上コンテナ不足に伴う海上輸送から航空輸送へのシフト等	+2
	家電メーカー物流の好調な取扱	+1
Q4見直し修正合計		+6
本修正における通期業績予想値		160

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,872	23,279
受取手形及び営業未収金	29,447	31,655
たな卸資産	697	665
その他	5,927	7,936
貸倒引当金	△141	△59
流動資産合計	57,803	63,477
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	72,979	70,578
土地	55,723	55,838
その他(純額)	8,692	10,656
有形固定資産合計	137,394	137,073
無形固定資産		
のれん	5,905	5,187
その他	5,608	5,786
無形固定資産合計	11,514	10,973
投資その他の資産		
投資有価証券	13,757	16,766
その他	19,589	18,284
貸倒引当金	△750	△544
投資その他の資産合計	32,596	34,507
固定資産合計	181,506	182,553
資産合計	239,309	246,031

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	16,875	17,611
短期借入金	2,456	7,556
1年内返済予定の長期借入金	15,493	13,135
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	2,802	1,836
賞与引当金	3,074	1,659
その他	16,480	19,786
流動負債合計	67,183	71,585
固定負債		
社債	25,000	25,000
長期借入金	74,150	64,509
退職給付に係る負債	6,516	6,660
その他	11,615	12,473
固定負債合計	117,283	108,643
負債合計	184,467	180,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,100	11,100
資本剰余金	5,536	5,548
利益剰余金	29,591	36,275
自己株式	△103	△103
株主資本合計	46,125	52,820
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,205	7,366
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△1,809	△348
退職給付に係る調整累計額	184	273
その他の包括利益累計額合計	3,580	7,291
非支配株主持分	5,136	5,690
純資産合計	54,842	65,802
負債純資産合計	239,309	246,031

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業収益		
倉庫保管料	25,714	27,323
倉庫荷役料	22,114	23,827
港湾作業料	13,582	11,656
運送収入	85,072	88,499
不動産収入	6,796	6,630
その他	31,694	28,939
営業収益合計	184,974	186,877
営業原価		
作業直接費	86,834	87,168
賃借料	13,169	13,372
減価償却費	5,273	5,684
給料及び手当	28,890	28,552
その他	26,650	25,713
営業原価合計	160,819	160,490
営業総利益	24,155	26,386
販売費及び一般管理費		
減価償却費	847	901
報酬及び給料手当	6,279	6,253
のれん償却額	809	799
その他	5,834	4,937
販売費及び一般管理費合計	13,771	12,891
営業利益	10,383	13,494
営業外収益		
受取利息	150	92
受取配当金	450	434
持分法による投資利益	65	114
その他	375	707
営業外収益合計	1,041	1,349
営業外費用		
支払利息	879	745
支払手数料	445	77
為替差損	79	177
固定資産除却損	72	92
その他	165	263
営業外費用合計	1,642	1,356
経常利益	9,782	13,488
特別利益		
投資有価証券売却益	—	298
関係会社出資金売却益	—	3
特別利益合計	—	302
特別損失		
関係会社株式売却損	—	475
固定資産除却損	119	—
特別損失合計	119	475
税金等調整前四半期純利益	9,663	13,315
法人税等	3,501	4,234
四半期純利益	6,161	9,080
非支配株主に帰属する四半期純利益	753	1,155
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,407	7,925



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	6,161	9,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	797	2,160
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△271	1,396
退職給付に係る調整額	63	93
持分法適用会社に対する持分相当額	△187	162
その他の包括利益合計	401	3,813
四半期包括利益	6,563	12,893
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,817	11,636
非支配株主に係る四半期包括利益	745	1,257

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	9,663	13,315
減価償却費	6,121	6,585
のれん償却額	809	799
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	256	△231
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,428	△1,344
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	117	144
受取利息及び受取配当金	△601	△527
支払利息	879	745
持分法による投資損益 (△は益)	△65	△114
有形固定資産売却損益 (△は益)	△62	△20
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△298
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	471
固定資産除却損	191	92
売上債権の増減額 (△は増加)	△129	△4,101
仕入債務の増減額 (△は減少)	△13	1,996
その他	3,236	951
小計	18,977	18,463
利息及び配当金の受取額	716	638
利息の支払額	△792	△676
法人税等の支払額	△2,049	△4,609
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,851	13,815
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,926	△4,466
有形固定資産の売却による収入	129	105
無形固定資産の取得による支出	△788	△963
無形固定資産の売却による収入	3	3
投資有価証券の取得による支出	△18	△119
投資有価証券の売却による収入	—	414
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	1,094
関係会社株式の売却による収入	—	117
貸付けによる支出	△14	△6
貸付金の回収による収入	12	8
定期預金の預入による支出	△0	△93
定期預金の払戻による収入	68	93
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,535	△3,812
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	8,699	44,300
短期借入金の返済による支出	△8,600	△39,016
長期借入れによる収入	—	165
長期借入金の返済による支出	△10,436	△11,913
非支配株主への払戻による支出	△39	—
配当金の支払額	△620	△1,241
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△200
その他	△907	△1,127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,904	△9,035
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	433
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,397	1,401
現金及び現金同等物の期首残高	23,004	21,380
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,401	22,781

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業			
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	178,178	6,796	184,974	—	184,974
(2) セグメント間の 内部収益又は振替高	—	547	547	(547)	—
計	178,178	7,344	185,522	(547)	184,974
セグメント営業利益	8,360	4,366	12,727	(2,343)	10,383

(注)1. セグメント利益の調整額△2,343百万円は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント営業利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報  
該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業			
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	180,246	6,630	186,877	—	186,877
(2) セグメント間の 内部収益又は振替高	—	529	529	(529)	—
計	180,246	7,160	187,407	(529)	186,877
セグメント営業利益	11,371	4,332	15,703	(2,209)	13,494

(注)1. セグメント利益の調整額△2,209百万円は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント営業利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報  
該当事項はありません。

(企業結合等関係)

## 事業分離

## 1. 事業分離の概要

## (1) 分離先企業の名称

DSV Air &amp; Sea Holding A/S

## (2) 分離した事業の内容

Prime Cargo A/S及びその他5社 海上貨物・航空貨物輸送事業、流通加工事業

## (3) 事業分離を行った主な理由

当社がPrime Cargoグループ(以下、PCグループ)を買収した主目的は、戦略的重点エリアであるアジアパシフィック、特に中国における取扱拡大であり、PCグループが当時主力としていた中国発欧州向けのフォワーディング業務の獲得を通じて、欧州側からアジアパシフィック地域を強化することでした。

PCグループは現在事業の軸足をECを中心としたデンマークでの倉庫業務に移しつつあり、昨今のコロナ禍におけるEC需要の高まりにより、足元の業績は堅調に推移しておりますが、中国におけるアパレル周辺産業を取り巻く状況の低下が予想されるなど経営環境が変化する中、当社グループが持続的な成長を実現していくためには、経営資源をコア事業の強化や将来の成長事業・新規事業に集中させることが必要であり、それを円滑に進めるためには、事業ポートフォリオの継続的な見直しと、これに応じた事業再編の迅速な実行がこれまで以上に重要との判断から今般PCグループの株式を譲渡することといたしました。

## (4) 事業分離日

2020年12月23日(みなし譲渡日 2020年12月31日)

## (5) 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項

受取対価を現金等の財産のみとする株式譲渡

## 2. 実施した会計処理の概要

## (1) 移転損益の金額

関係会社株式売却損 435百万円

## (2) 移転した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

流動資産	2,735百万円
固定資産	2,578
資産合計	<u>5,314</u>
流動負債	2,761
固定負債	926
負債合計	<u>3,688</u>

## (3) 会計処理

当該譲渡株式の連結上の帳簿価額と売却価額との差額を関係会社株式売却損として特別損失に計上しております。

## 3. 分離した事業が含まれていた報告セグメント

物流事業

## 4. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に計上されている分離した事業に係る損益の概算額

	累計期間
営業収益	9,274百万円
営業利益	383

## 3. 補足情報

2021年3月期 第3四半期決算参考資料

## 1. 経営成績の概要(連結)

(単位:百万円)

	第3四半期(4月1日~12月31日)				通期(4月1日~3月31日)			
	2020年 3月期	2021年 3月期	増減		2020年 3月期 実績	2021年 3月期 予想	増減	
			金額	率(%)			金額	率(%)
営業収益	184,974	186,877	1,902	1.0	241,080	244,000	2,919	1.2
営業利益	10,383	13,494	3,111	30.0	11,808	16,000	4,191	35.5
経常利益	9,782	13,488	3,705	37.9	10,531	15,500	4,968	47.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,407	7,925	2,518	46.6	6,395	9,000	2,604	40.7

## 2. 財政状態(連結)

(単位:百万円)

	2020年 3月末	2020年 12月末	増減	
			金額ほか	率(%)
自己資本	49,705	60,112	10,406	20.9
総資産	239,309	246,031	6,722	2.8
自己資本比率	20.8%	24.4%	+3.7ポイント	17.6
ネットD/Eレシオ	2.12	1.61	△0.50	△23.8

## 3. 減価償却の状況(連結)

(単位:百万円)

	前年同期	当第3四半期	増減	2020年3月期
減価償却費	6,121	6,585	464	8,366

## 4. 有利子負債残高(連結)

(単位:百万円)

	2020年3月末	2020年12月末	増減
社債	35,000	35,000	—
借入金	92,101	85,200	△6,900
合計	127,101	120,200	△6,900

現金及び預金	21,872	23,279	1,407
--------	--------	--------	-------

純有利子負債残高	105,228	96,921	△8,307
----------	---------	--------	--------

## 5. セグメント情報(連結)

&lt;営業収益&gt;

(単位:百万円)

	前年同期 実績	当第3四半期 累計期間実績	2021年3月期 予想	2020年3月期 実績
物流事業	178,178	180,246	235,000	231,982
不動産事業	7,344	7,160	9,500	9,833
合計	185,522	187,407	244,500	241,816
調整額	△547	△529	△500	△736
連結損益計算書計上額	184,974	186,877	244,000	241,080

&lt;営業利益&gt;

(単位:百万円)

	前年同期 実績	当第3四半期 累計期間実績	2021年3月期 予想	2020年3月期 実績
物流事業	8,360	11,371	13,500	9,105
不動産事業	4,366	4,332	5,700	5,865
合計	12,727	15,703	19,200	14,970
調整額	△2,343	△2,209	△3,200	△3,161
連結損益計算書計上額	10,383	13,494	16,000	11,808